



2026年5月13日

各 位

会 社 名 サンコール株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員
 奈良 正
 (コード：5985、東証スタンダード)
 問合せ先 代表取締役 専務執行役員
 管理本部長 金田 雅年
 (TEL. 075-881-5280)

中期経営計画 2027 における定量目標の上方修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において 2025 年 5 月 15 日に開示した中期経営計画 2027（計画期間：2025 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日）における 2027 年 3 月期及び 2028 年 3 月期の定量目標を下記の通り修正することを決議致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画 2027 における定量目標について

(1) 2027 年 3 月期及び 2028 年 3 月期定量目標の上方修正

		売上高	営業利益	純利益
2027 年 3 月期	2025/5/15 発表計画 (A)	百万円 47,000	百万円 2,800	百万円 1,500
	今回発表計画 (B)	50,500	5,800	4,200
	増減額 (B - A)	3,500	3,000	2,700
	増減率 (%)	7.4	107.1	180.0
2028 年 3 月期	2025/5/15 発表計画 (A)	48,000	3,000	1,800
	今回発表計画 (B)	52,500	6,600	5,000
	増減額 (B - A)	4,500	3,600	3,200
	増減率 (%)	9.4	120.0	177.8

(2) 上方修正の理由

2026 年 3 月期の当社業績は本日公表の 2026 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)に記載の通り、中期経営計画 2027 (2025 年 5 月 15 日開示)における経営数値目標を上回る結果となりました。2027 年 3 月期以降においても直近の見通しを反映し、目標を上回る見込みであるため、中期経営計画 2027 における 2027 年 3 月期及び 2028 年 3 月期定量目標を修正いたします。

以 上

中期経営計画2027 定量目標の上方修正について

SUNCALL

証券コード：5985

2026年5月13日

◆ 市場環境の変化



◆ 中期経営計画2027の基本方針と戦略及び現在の成果

基本方針と戦略

- 1. 既存自動車分野における収益性改善**
 - ・将来的な市場成長縮小による収益性重視の事業経営
 - ・価格転嫁、拠点戦略の再整備、不採算製品の方針再検討
- 2. 成長事業の基盤強化**
 - ・バスバー事業の量産体制確立、事業規模の拡大による利益増
 - ・通信関連（光コネクタ・アダプタ）の事業規模拡大
- 3. 安定経営を実現・維持するための財務戦略**
 - ・投資案件の成長性精査による安定CFの実現

現在までの成果

- ・既存自動車分野で一定の収益改善
 - ・取引先との価格・契約見直し、不採算製品の値上げ促進
 - ・労務費/エネコス上昇分の価格転嫁促進
 - ・需要減少に伴う拠点の整理（中国・天津）
- ・バスバー事業の拡販と高付加価値製品の展開
- ・通信関連事業 主要取引先との関係強化・大口受注獲得
 - ・生産能力増強、次世代高密度コネクタライセンス取得
- ・HDD用サスペンション事業の撤退完了
- ・シンジケートローン活用による安定化
 - ・業績改善によりネットキャッシュ改善、25年度復配

◆ 今後の重点施策

- ・通信関連事業の拡大需要への供給対応
- ・EV関連製品(バスバー/フレキシブルバスバー/電流センサー)の事業規模拡大
- ・既存製品の安定収益確保、サプライチェーンの見直し

◆ 今後のリスク要因

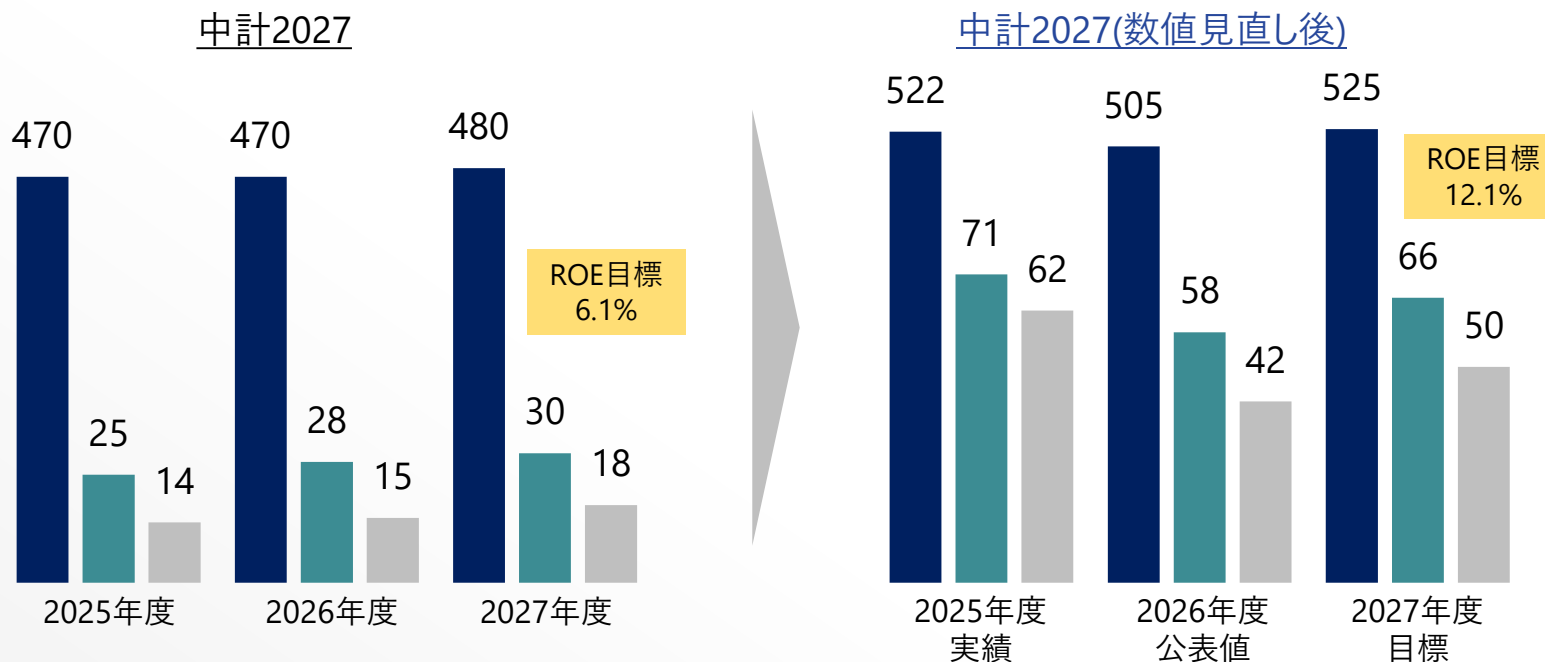
- ・米国通商政策による貿易取引への影響不透明
- ・中東紛争による物流コスト増加、材料・資材調達への影響

定量目標の上方修正（全体経営数値目標）

全体

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 純利益

(単位：億円)



比較 (単位:億円)	2025年度			2026年度			2027年度		
	現中計	実績	増減	現中計	公表値	増減	現中計	目標	増減
売上高	470	522	+52	470	505	+35	480	525	+45
営業利益	25	71	+46	28	58	+30	30	66	+36
営業利益率	5.3%	13.6%	-	6.0%	11.5%	-	6.3%	12.6%	-
純利益	14	62	+48	15	42	+27	18	50	+32

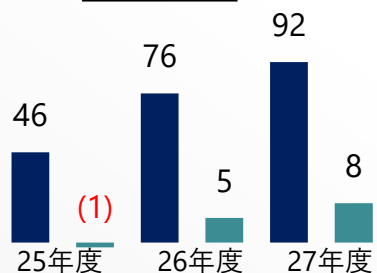
定量目標の上方修正（事業分野別数値目標）

EV関連製品

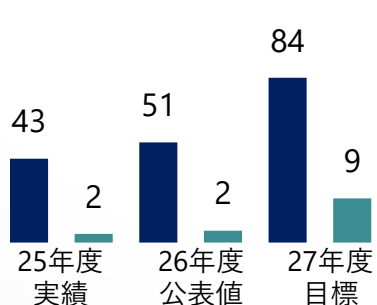
■ 売上高 ■ 営業利益 ■ HDD用サスペンション売上高

(単位：億円)

中計2027

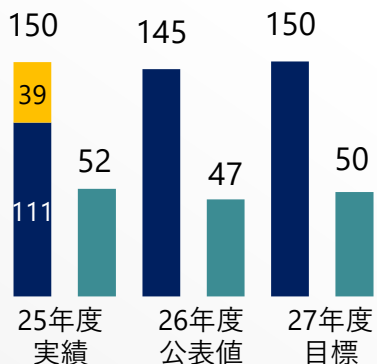
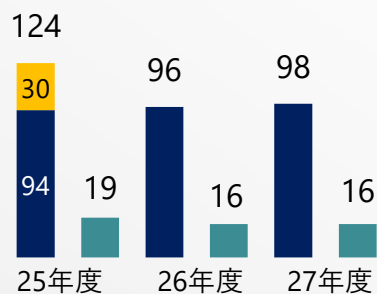


中計2027(数値見直し後)



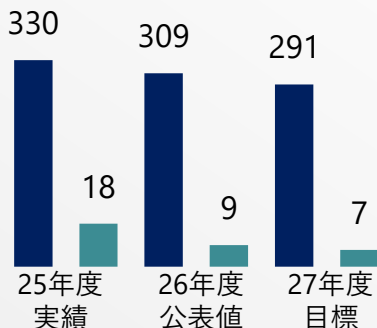
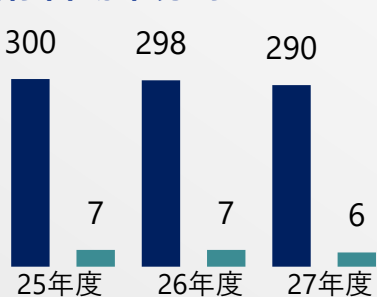
比較 (単位:億円)	2025年度			2026年度			2027年度		
	現中計	実績	増減	現中計	公表値	増減	現中計	目標	増減
売上高	46	43	-3	76	51	-25	92	84	-8
営業利益	-1	2	+3	5	2	-3	8	9	+1

電子情報通信分野



比較 (単位:億円)	2025年度			2026年度			2027年度		
	現中計	実績	増減	現中計	公表値	増減	現中計	目標	増減
売上高	124	150	+26	96	145	+49	98	150	+52
内サスペンション売上高	30	39	+9	-	-	-	-	-	-
営業利益	19	52	+33	16	47	+31	16	50	+34

既存自動車分野



比較 (単位:億円)	2025年度			2026年度			2027年度		
	現中計	実績	増減	現中計	公表値	増減	現中計	目標	増減
売上高	300	330	+30	298	309	+11	290	291	+1
営業利益	7	18	+11	7	9	+2	6	7	+1

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

SUNCALL